

平成 19 年 4 月

NPO 法人 癌コントロール協会会報

発行元：NPO 法人 癌コントロール協会 〒263-0031 千葉県千葉市稲毛区稲毛東 3-7-5 電話 043-204-9900



TOPICS 1

第 13 回代替・統合療法コンベンションを 開催するにあたって

第 13 回代替・統合療法コンベンションまであと 3 ヶ月近くになってきました。

今回、アメリカからのゲストは、ラップ先生という女性のドクターと、メキシコ・ティアナのサンタモニカ病院長 ドンスバック先生です。ラップ先生は環境問題と日々の生活そして病気との関係を熱く語る熱血女性ドクターです。そして、ドンスバック先生は癌の末期患者の治療に一生をささげて来た方で、元アメリカ大統領ブッシュ・パパ夫婦も訪問した事のある病院のリーダーです。IPT 療法など日本の医師があつと驚く、目からウロコの講演になると確信します。皆様、ご近所、知り合いのドクターや医療関係者に必ず参加した方が得であることをお伝え下さい。

35 年間のアメリカ癌コントロール協会の実践ノウハウをアメリカまで行かずに知ることができる特ダネ講演です。日本の医療が癌患者さんの延命、治癒率向上にシフトするコンベンションになります。

そして、念願の代替療法を取り入れた病院が間もなくオープンします。詳細は次号になりますが、茨城県稲敷郡阿見町というところで開院の準備中です。

アメリカ 35 年間の代替療法の経験を日本の民間療法と合わせた人に優しい統合医療の道をつくり、次の時代に伝えていきたいと意図しています。

NPO 法人癌コントロール協会代表 森山 晃嗣



TOPICS 2

第 13 回癌コンベンション

ボランティアミーティングのご案内

昨年 9 月、ボランティアの皆様を支えられて無事第 12 回目のコンベンションを完了できましたこと、心より御礼申し上げます。そして、第 13 回目のコンベンションまで残り 3 ヶ月半となりましたが、多くの仲間を創り、日本の健康レベル向上に貢献するチームを更に発展させる意図を結集して、8 月のコンベンションを創作していきたいと思っていますので、また、新しいボランティアの方をご紹介下さい。そしてあなたのご参加をお待ちしています。

回	日 時	参加者	内 容
スタート	4 月 14 日(土) 18:30~20:30	全員	18:30~20:30 スタートミーティング 会場：ベルサール三田 <small>(挨拶・スケジュール・パンフレット・自己紹介)</small>
①	4 月 28 日(土) 17:00~19:30	勉強会と ミーティング	17:00~18:00 癌コンベンション講師陣の紹介 18:00~19:30 ミーティング
②	5 月 13 日(日) 17:00~19:30	勉強会と ミーティング	17:00~18:00 OTA 宣言と代替療法について 18:00~19:30 ミーティング
③	5 月 27 日(日) 17:00~19:30	勉強会と ミーティング	17:00~18:00 ゲルソン療法のポイント 18:00~19:30 ミーティング
④	6 月 10 日(日) 17:00~19:30	勉強会と ミーティング	17:00~18:00 コミュニケーションの可能について 18:00~19:30 ミーティング

⑤	6月24日(日) 17:00~19:30	勉強会と ミーティング	17:00~18:00 心理療法入門 18:00~19:30 ミーティング
⑥	7月1日(日) 13:00~16:00	全員	13:00~14:00 ドクターから見た医療の在り方 14:00~16:00 ミーティング (アサイン決定)
⑦	7月15日(日) 17:00~19:30	勉強会と ミーティング	17:00~18:00 会話のパワーと達成力 18:00~19:30 ミーティング
⑧	8月4日(土) 13:00~17:00	全員	13:00~14:00 さあ!第13回コンベンションだ!! 14:00~17:00 最終ミーティング

会場：NPO 法人癌コントロール協会東京支部会議室（JR 五反田駅徒歩3分）

参加ご希望の方はご連絡下さい。フリーダイヤル TEL 0120-099-727 / FAX 043-246-1888



TOPICS3

第34回米国癌コンベンションから（2006年9月）

シャルロツテゲルソン女史講演概要（宗像久男医師 訳）

（メキシコ・ソノマラの代替医療を代表するグループの代表者）

ありがとうございます。皆さん、ありがとう。はい、もう30年強この代替医療のグループにお話してきました。ニュースは今回はありません。癌は明らかに治癒できるし、絶対に防ぐことができますことを再度申し上げたいと思います。この国アメリカは、多くの祝福された国ではありますが、多くの現実的な問題を持っています。医療の自由がなく、傷をまたもや負いました。幸運にもこんなことは多くの場所ではあり得ず、特に、特別に日本で興味あることが起こっています。我々にとって名誉なことであり、喜ばしいことですが、日本の大学の名誉教授であり、腫瘍外科の教授であられる方をお招きしています。名前を済陽（わたよう）といいます。どうぞ壇上にお上がりください。

済陽教授は手術で腫瘍を摘出するだけでなく、その後の患者の治療をゲルソン療法にゆだねるのです。急速に、しかも容易に患者が回復するだけでなく、もっと重要なことですが、再発がないことに強く印象深く受け止めておられます。2年半から3年間、多くの患者の記録をきちんとつけ続けています。教授は大変な喜びを持って、だいたい70%は回復すると嬉しそうに語っています。70%ですよ！！（会場拍手）完全な記録を一人一人、こまごまと付けるのみならず、今日は患者の一人を親切にもお連れくださいました。壇上にお上がりください。そのご婦人の名前は「とも子さん」です。お話を皆さんにしてもらいたいのと思っていますが、言葉の問題があります。勿論、私は日本語が全然話せないのに比べて、彼らは英語が大変よく話せます。私は二人に皆さんに話をしてもらうことができませんでした。済陽教授はこのご夫人をゲルソン療法での治療のすばらしい成功例としてお連れくださったわけです。彼女は2005年7月済陽教授の下で大腸癌の手術を受けました。その後、記録を見ると肝臓への転移がありました。数えることが無意味な程大きな腫瘍が転移しており、手術は不可能であり、生命の危機があり、小規模の抗がん剤が適用されました。しかしながら、その後半年間、ゲルソン療法を施行しました。済陽教授は結果に驚き、彼女の治癒のカルテを持ってきてくれましたが、皆さんには遠くて見えないと思います。プロジェクターもありません。6ヶ月の治療で彼女の肝臓は完全にきれいになりました。（会場拍手）済陽教授がなさっている仕事に我々は喜んでおりますが、それには先例があったのです。興味がありますよね。1992年、14年前です。日本の北にある福島大学の星野教授は大腸癌のために通過障害になっており、それを除くために、腫瘍を除く手術を施行した後、肝臓への転移が分かりました。勿論、彼は教授ですから、そのような状況から西洋医学での回復は考えられませんでした。しかし、ゲルソン療法が翻訳されていたのは知っていました。十分にゲルソン療法を習熟しました。そして、自分の治療の傍ら、12人の異なる癌患者を治癒させました。それについて本も書きました。残念ながら私には読めません。正確なタイトルさえも、あれ?!逆さまに持っていました。ごめんなさい。（会場笑い）題名は『どのようにして、肝臓転移の大腸癌を治癒させたか、また多くの患者をも治癒させたか』です。彼は生き生きとしていて、元気です。肝臓はきれいになっています。



す。日夜活動的で忙しく、毎日を過ごしています。仕事も増やしています。ロマリンダ医院の他の医師にもゲルソン療法を伝えました。そのようなクリニックが日本にあることを私は知りませんでした。幸運にも日本ではアメリカのように癌患者を治してはいけないということがないのです。（会場拍手）ともさんは生き生きしているのみならず、調子もよく活動的です。旅行も出来特に、ここにはるばる日本から

来てくれたことを感謝します。

その他にも、いい知らせがあります。多くの素晴らしいことが起こっています。3年ほど前に映像のトップメーカーの1つが映画を創ったのを覚えているでしょう。「ゲルソンミラクル」という映画です。治癒した患者、ゲルソン療法がなぜ有効か、その背景、食事、ジュース、生活、排毒のための有機農法による食事、新鮮な清潔な生活などを「ゲルソンの奇跡」と呼んでいます。素晴らしい映画です。そして、その続編を創ったのです。全く新しいものです。それは、“Dying to have known”と呼んでいます。クラックバスターと言われる人々に焦点を当てています。彼らが誰か分かる人もいると思います。彼らは代替医療の人々をクラッカリーとか、リップオフとか言います。このフィルムメーカーは彼らにそのような言葉を巧みに言わせています。ゲルソン療法は癌なんか治していない、シャルロッテは嘘を言っていると。

しかし、オランダに行き、ヴァン・デル・ヴァクトという内科医が、17年間患者を診ていて、豊富な量の記録があることを知ります。記録なんかつけていないと彼らは言いますが、我々はきちんとつけています。彼らこそ嘘をつき続けます。それから、記者は研究者のトップの人に会います。コーネル大学で34年間勤めた、栄養学のキー・コロム・キャンベルという教授です。彼は30年以上大変な調査を続け、本を出版しました。面白いことに彼はミルク農場で育ったのです。ミルクや動物性蛋白質が体によいと確信していました。経歴の初めから菜食主義者を批判してきました。しかし、中国を含めて30年調査探求する中で、自分に真に正直になると、世界で最も癌を造る源は動物性蛋白質一肉、魚、チーズ、チキン、卵などだと結論したのです。人間の体は植物に基礎を置くものです、と言うと、では菜食主義者はどこから蛋白質を摂るんだ？という質問が必ず起こります。コウジノウのような紳士は、私の年齢を知っていても言わないけれど、私は84歳です。(会場割れるような拍手)ありがとうございます。お気づきのように、背筋は伸びて真っ直ぐです。骨粗鬆症はありません。心臓病、高血圧、関節炎も、年齢ゆえにあってもいいような病気はありません。私は動物性蛋白質は摂っていません。塩もです。ゲルソン博士の指導を厳しく遵守しています。治癒も予防も出来ます。全ての体のシステムは最高です。免疫もです。癌はありませんし、それが可能です。有機の菜食、生きた食べ物、ジュースを摂ることで可能です。ゲルソンインスティテュートはニュースレターを発行しています。二ヶ月に一度出し、いつもは3.50ドルですが、今回はコンベンションですので、2.50ドルです。いつも治癒患者の話題を載せています。これもそうです。それ以外に重要なことは警告です。

アスパルテームがどれだけ危険なものかあなたたち大部分が知らないでしょうが、我々の食品に入れられているものです。アスパルテームは広告されているときは栄養甘味料とか、スプーン一杯でいいとか出ています。アスパルテームは高い毒性を持っています。神経毒です。もともと、解毒薬として開発されました。更にお金になるので食品に添加されました。多発性硬化症を広く、多くの人に起こします。それ以外に神経病です。若い人には炭水化物に対しての欲求を起こさせ肥満にします。肥満キャンペーンを始終していると同じです。ある研究者が肥満の野生動物を見つけようとしたが、見つけれませんでした。肥満は創られるのです。生まれてすぐに太らせるための注射を打ちます。その動物たちはそうすると肥満になります。(Mono sodium glutamate.. MSG) 乾物屋「スーパーマーケット」のほとんど棚の食品に入っています。肥満はその他の糖尿病、関節炎、癌、そしてそれ以外の病気を引き起こします。恐ろしいです。そこで、あなたは どうしますか。 **簡単です！ 全て 100%有機のゲルソンの食事をする**ことです。

私は外へ出かけて有機農法で出来た食べ物を求めます。18マイルを運転して近くの有機専門店に行きます。それが何ですか。なんでもないことです。健康のために私は毎日闘っているのです。価値がありますよ。

それ以外で重要なことがあります。皆さんこれがコルゲートの歯磨きペーストだと誰でも分かります。何気なく取った、スーパーマーケットかドラッグストアでのコルゲート歯磨き、もしこれがフッ素加工なら毒です。フッ素は毒です。警告文を皆さん読んでいるのかしらねえ。非常に小さい文字で書いてありますよ。

警告: 6歳以下の子供に届かないところに置くこと。もし、間違って飲み込むようなことが起こったら、医師の助けを求めること。毒物コントロールセンターに連絡を取ること。歯磨き粉を口の中に入れて、毒を入れているわけですね。それから、少し、違う場所に2歳から6歳までの子供には豆サイズだけの量を使うこと、飲み込むのを最小限に抑えるために、ブラッシングと口すすぎを監督すること。と書いてあります。あなたたちはあなたの6歳以下の子供が毒を飲み込まないように監督していますか。たとえそうでも粘膜は高度に吸収能力があるので、吸収されてしまうでしょう。口の中はフッ素で満たされ、飲み込むことになるでしょう。彼らはそれを売っているのですよ。歯科医師は皆、今フッ素は安全だと教育しようとしています。虫歯を防ごうと言っていま



す。それが正しい選択か、証明されていません。姉妹都市の調査があります。

トロントとバンクーバーです。両方ともカナダにあります。トロントは何年も水道水をフッ素化しています。バンクーバーはそうでもありません。結果として、虫歯率はほとんどトロントが低いのですが、いつも癌、アレルギー、骨折、そのほかの疾患では少なくとも 10%ほど高いのです。もし、虫歯を防げたとしても、自分の子供を真っ白な歯で白血病や脳腫瘍で死んで埋めることになったらどうでしょうか。恐ろしいことです。しかし、本では済陽教授が脳腫瘍の患者も治ったと述べています。勿論、星野教授も乳癌、前立腺癌、脳腫瘍、その他のリンパ腫、メラノーマがゲルソン療法に反応したと述べています。我々は根底の問題である、人々の体に毒を入れることを問題にしているのです。歯磨き粉ばかりでなくアスパルテームや MSG だけでなく、毒は他に多くあります。缶詰、瓶詰め、漬物、保存食には、農薬、成長ホルモンなどが入っています。有機のもの、有機でできた野菜を食べましょう。食塩を摂らぬ生活をしましょう。癌、心臓病、多発性硬化症など、治らない難病から自由になりましょう。基本的な問題は同じです。排毒と栄養失調です。汚れた土、毒入りの食品、汚れた空気、水、フッ素化された水。土地のやせは人口肥料のせいです。3成分つまり、窒素、リン、カリウム (NPK) を土地に入れること、それはまあいいことではあります。しかし、私たちに必要なのは、それ以外に、52 種類のミネラル、カルシウム、マグネシウム、マンガン、鉄、ヨードなどです。そのほか足りないものはいくつもあります。栄養失調では免疫も働きません。癌は究極的破綻なのです。動物性蛋白質、塩は癌の形成に貢献します。塩は植物の中にあるのです。私は生まれたときから塩を積極的に摂らずに生きてきました。元気です。病気からの治癒は簡単です。有機の野菜、果物を摂る食事をするだけです。健康になってください。ありがとうございました。

Dr. 宗像のアメリカ代替療法学習会のお知らせ

Dr.Munakata English Lesson

「第 35 回アメリカ癌コンベンション」に向けて、『安保先生と行くアメリカ癌コンツアー』が企画されています。この学習会はツアーにご参加の方や終了後 DVD で勉強なされたい方のために、現地会場でのすばらしい先生方の講演を英語で聞き取り、アメリカの代替療法を理解する事を目的としております。宗像久男先生が親切にご指導くださいますので、医療の専門用語をマスターし、聞き慣れると自然に聞き取れるようになります。これからの日程をお知らせいたしますので、奮ってご参加ください。

教材：第 34 回アメリカ癌コンベンションの DVD からわかりやすい先生の講演を取り上げます。

費用：会員価格 1 回 ¥2,500(教材費込み)

一般価格 1 回 ¥3,000(教材費込み)

7 回全部参加一括お支払い ¥17,500→¥15,000

受講日に会場でお支払いください。

募集人員： 1 回 10 名

会場：アートグレミオ東京支社

締め切り：各レッスンの 1 週間前

レッスン日	時間	使用教材医師
5 月 11 日 (金)	18:00~20:00	Dr. Aire & Brightman
5 月 25 日 (金)	18:00~20:00	Dr. Earl Mindell
6 月 8 日 (金)	18:00~20:00	Dr. Sherrill Sellman
6 月 22 日 (金)	18:00~20:00	Dr. Edward Griffin
7 月 6 日 (金)	18:00~20:00	Dr. James Forsythe
7 月 20 日 (金)	18:00~20:00	Dr. Garry Gordon
8 月 25 日 (土)	13:00~16:00	アメリカツアー総まとめ

主催：アートグレミオ株式会社

お問合せ フリーダイヤル 0120-831-990

協賛：NPO 法人癌コントロール協会

Dr. 宗像のアメリカ代替療法学習会参加申込書 FAX 043-204-9500※お申込み

参加希望日にチェックの上、FAX にてお送り下さい。参加費は当日受付にてお支払いください

お名前	<input type="checkbox"/> アートグレミオ会員	<input type="checkbox"/> 一般
	<input type="checkbox"/> 癌コントロール協会会員	<input type="checkbox"/> クラーク会員
ご住所 (〒 -)	TEL	
	携帯	
<input type="checkbox"/> 5 月 11 日(金) <input type="checkbox"/> 6 月 8 日(金) <input type="checkbox"/> 7 月 6 日(金) <input type="checkbox"/> 8 月 25 日(土) <input type="checkbox"/> 5 月 25 日(金) <input type="checkbox"/> 6 月 22 日(金) <input type="checkbox"/> 7 月 20 日(金)		

※ 6 月 10 日 (日) 血液腫瘍マーカー検査を癌コントロール協会東京支部で実施します。(お問合せ下さい)